

衛生管理者等交流会を開催しました

令和5年8月31日浜田市（島根県トラック協会西部研修会館）、9月1日出雲市（朱鷺会館）において島根労働基準協会、島根産業保健総合支援センターと共催し、「令和5年度衛生管理者等交流会」を開催しました。

当日は、日頃、事業場において、労働衛生管理等についてご活躍されている衛生管理者等の方々にお集まりいただき、グループワークを、浜田会場は3班構成、出雲会場は4班編成により実施しました。

テーマは、① 事業場における化学物質の把握と対応 ② メンタル不調者の把握と相談体制 としましたが、それ以外についても、意見交換等を行いました。

グループワークにおいての主な意見等としては、次の事項等がありました。

【新たな化学物質規制】

- 化学物質管理者講習に準ずる講習について、受講機会を増やしてほしい。
- リスクアセスメント対象物について、有機溶剤等が含有していない代替物等の使用を考えているが、価格等の面からかなり困難。価格が10倍以上するものもある。
- SDSに基づき、各種対策を講じているが、SDSの見方や活用方法などについて、勉強する機会が欲しい。
- ラベル表示が義務付けられている化学物質を事業場内で別容器等で保管する際に、別容器への表示について、元の容器のラベルをスマホ等で撮影し、シールプリントし、それを別容器等に貼って対応している。

【メンタルヘルスケア】

- ストレスチェックで高ストレスと判断された人へのアプローチについては、産業医に対応の仕方を相談している。医師との3者面談も実施している。
- 仕事に不満があると、高ストレス者になりやすい。腰を据えた面談ではなく、雑談に似たような形でさりげなくコミュニケーションをとるように工夫している。
- 「眠れてるかどうか」を問いかければ、ストレス自覚のきっかけになりやすい。
- 落ち込んでいる系のストレスは、予兆なく辞職という結果につながりやすい。20歳代に多い。
- 若手は自分の悩みを話さない。話してもらえると雰囲気づくりとして、ソフトボールなどのスポーツで交流する機会を作っている。また、外出先から帰ってくるなどのちょっとした対面時にも積極的に声をかける。
- 仕事以外の話をする機会は重要。コロナ禍が落ち着いてきた今、飲み会や食事会などはなどの交流は以前より増えている。
- 若手が抱えている悩みは、先輩方も抱えたことがあるはず。年の近い先輩が新人の頃に思っていたことなどを積極的に話してみてもいい。
- ストレスチェックの集団分析について、集団分析のやり方が複雑でわかりにくい。アプリがあればほしい。
- メンタルヘルス不調者に対するスティグマについて苦慮している。
- メンタルヘルス不調者について、産業医に相談するが、専門医でないとのこと等から踏み込んだ対応をしてもらえない。
- メンタルヘルス不調者について、会社上層部がどの程度把握したらよいのか。個人情報絡みもあり困っている。
- 休みがちな人に対する周囲の者の対応の難しさに苦慮している。

【健康診断】

- ◆ 定期健診の有所見者に対する対応について、異常値が出た者について、二次健診を受けるよう指導するが、「コロナ禍で行きたくない」「引っかけるところはいつも同じ。二次健診に行っても改善されない」という聞かない労働者もいる。指導し続けるしかない。
- ◆ 保健師による保健指導を進めてはどうか。
- ◆ 二次健診は一次健診ではわからないことを詳細に調べる趣旨であることから、たとえ1年前と引っかけたところが同じでも、実態は悪化している可能性も否認ない。早期発見のためにも二次健診は必ず受診するよう働きかけてみてはどうか。
- ◆ 健康診断の事後措置については、書面で交付するようにしている。

【熱中症】

- ◇ 熱中症について、この夏の暑さは異常である。建設現場の作業員も気を付けているが非常に苦しそう。かといって清涼飲料水を飲みすぎたら糖尿病になるので麦茶を配っている。どうやって快適な作業環境をつくれればよいか苦心している。
- ◇ ファン付き作業服があるが、吹き付け石綿の除去などで内部が負圧となる環境では気流の乱れを発生させないためにネッククーラーで対応しているところもある。
- ◇ 金融機関業務では、定時退社や、マスクを外す、営業先で人と会う直前までジャケットを着ない、といった対策をしている。

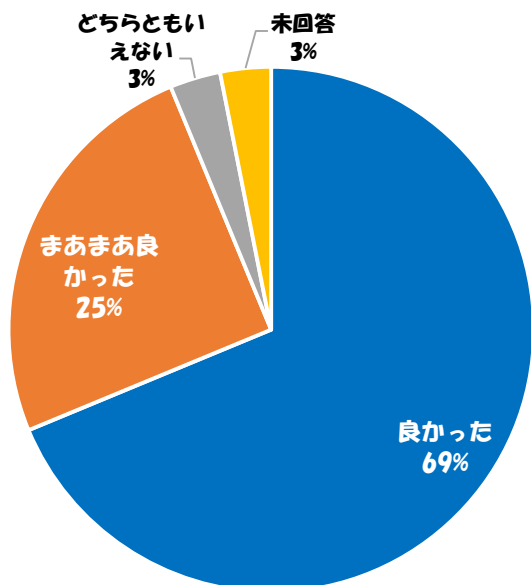
【衛生管理者の活動等】

- 衛生管理者の職務への理解度が低い。

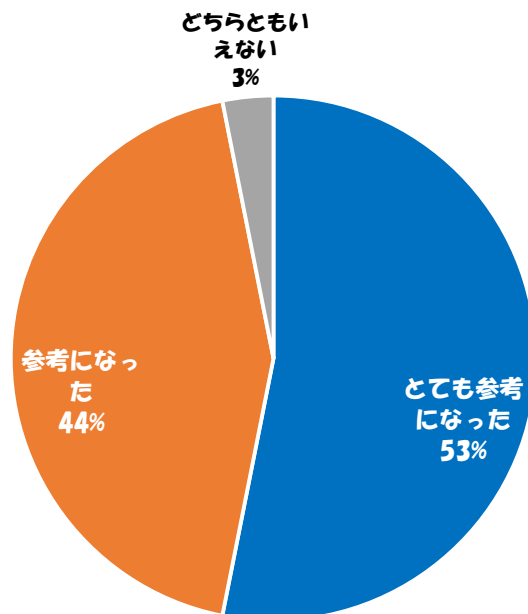
また、参加者を対象としてアンケートを実施したところ、次のような結果となりました。

衛生管理者交流会等アンケート結果です

交流会に参加していかがでしたか



事業場の活動の参考となりましたか



浜田会場の様子



出雲会場の様子

ご参加いただいた方々、どうもありがとうございました。